

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ近江八幡市準備委員会設立趣意書

国民スポーツ大会は、広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力向上を図り、併せて地方スポーツの振興と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにすることを目的として開催されます。

また、全国障害者スポーツ大会は、障がいのある方が競技などを通してスポーツの楽しさを体験し、国民の障がいに対する理解を深め、障がいのある方の社会参加の推進に寄与することを目的として開催されます。

現在、社会情勢の変化の潮流の中にあって、スポーツを取り巻く環境も変化してきており、心身ともに充実した生活を送るため、スポーツに対する期待はますます高まり、誰もがスポーツを「する」「みる」「ささえる」ことができる仕組づくりが求められています。

競技開催地となる本市は、滋賀県のほぼ中央、京阪神の外縁部に位置しており、JR琵琶湖線、近江鉄道八日市線、国道等が走る交通の要衝にあります。

また、琵琶湖や西の湖などの豊かな自然環境、織田信長公由縁の安土城跡、豊臣秀次公由縁の八幡城跡、近江商人の精神や古い町なみなど数多くの歴史文化資産に恵まれています。

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会（わたSHIGA輝く国スポ・障スポ）の開催は、市民のスポーツへの関心を高めるとともに、本市の魅力を再発見し、全国に広く発信できる機会として、大変有意義なものになると期待されます。

本大会を成功に導くためには、市民や関係団体・機関、行政などが一体となって開催準備に取り組む必要があります、ここに地域各分野の代表者の参画を得て、「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ 近江八幡市準備委員会」を設立するものであります。

令和3年8月26日

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ 近江八幡市準備委員会
設立発起人

近江八幡市長	小西 理
近江八幡市議会議長	平井 侑治
近江八幡市副市長	江南 仁一郎
近江八幡市教育長	大喜多 悦子
近江八幡市病院事業管理者	宮下 浩明
近江八幡市スポーツ協会会長	加納 隆
近江八幡市身体障害者厚生会会長	新田 正紘